

事業所名 グループホーム あおぞら

作成日: 令和 元年 8 月 6 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議を定期的開催しているがメンバーも固定化し、報告が主な内容となっているので家族を含めた新たな参加委員を増やし、会議の内容・議題を再検討し、ホーム運営の発展と地域の活性化が図れる魅力ある会議を目指していく。	新企画で地域交流が行われるようになり、参加委員を地域の知見者や有識者などから参加を募り、地域で抱える問題解決に取り組み、ホームの存在感を高めると共に地域貢献へ繋がるように取り組む。また、多くの家族が参加出来るように、開催曜日や時間の調整に取り組む。	12ヶ月
2	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族に運営推進会議の重要性を理解して頂き、会議や行事参加時に職員と家族が話し合う機会を設け、利用者にとってよりよい介護の実践に繋げていく。また、遠方に居て面会の少ない家族とも情報を共有して、意見や要望を聞ける関係を目指していく。	日常の様子や外出の際の写真を掲載したホーム便りを毎月、家族に提供して更なる信頼関係を構築し、相談や悩みを気軽にできる支援体制を目指していく。面会の少ない家族にはホーム便りだけでなく電話やメールを有効に使い、関係強化に取り組んでいく。	12ヶ月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。